

蕨 広報WARABI 6

2024/令和6年
わらび・887

- 令和6年6月1日発行／発行所・蕨市役所
- 5月1日現在人口：76,220人 前月比 +313人
世帯数：41,647 人口密度：14,915人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- ゼロカーボンシティに
向けた取り組み…… 2
- おいでよ！市役所…………… 4

プール開きが待ちきれない！

今月のプール開きを前に、先月17日、
南小学校の6年生がプール清掃を実施。
きれいなプールで泳ぐのが楽しみです。





未来へつなぐ持続可能なまち蕨 ゼロカーボンシティに向けた取り組み

2050年までに、温室効果ガスの排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルの達成を目指して、先月27日、市は「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。ここでは、市が進める地球温暖化対策に向けた取り組みを紹介します。

地球温暖化を食い止める 温室効果ガスの排出削減

深刻度を増す地球温暖化。その要因となるのが、石炭や石油などの化石燃料の使用等で発生する二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの増加です。近年、気温の上昇が原因とされる異常気象により、自然災害が甚大化しており、集中豪雨や台風の大規模化など私たちの生活にも大きな影響をもたらしています。その抑制のためには、温室効果ガスの削減・吸収を進めていくことが不可欠です。

国は、地球温暖化抑制のため、2050年にカーボンニュートラルを実現することを目指しています。そして、そのための取り組みの1つがカーボンオフセットです（詳細左ページ欄）。

片品村と共同で森林整備 二酸化炭素の削減を狙う

コンパクトな住宅都市である蕨市には二酸化炭素を吸収してくれる広い森林はありま

せんが、ふれあい交流協定などを結ぶ、群馬県片品村には、未整備の森林が広がっています。そこで、市はカーボンオフセットの取り組みとして、先月20日、片品村と森林整備の実施に関する協定を締結しました。村内森林の整備を共同で行うことで、二酸化炭素の吸収量の増加を図り、カーボンニュートラルへの取り組みを進めます。

また協定の締結を機に、片品村の豊かな森林を活用した自然体験ツアーなどの環境学習の機会を設け、蕨市と片品村相互の交流促進を図っていきます（お知らせ版8ページ参照）。



▲協定締結の様子（梅澤志洋片品村長・写真左）



point

カーボンニュートラル

日常生活や経済活動における温室効果ガスの「排出量」から植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いた合計が実質的にゼロになった状態。国は2050年までに実現することを目指しています。

カーボンオフセット

削減努力を行った上で排出が避けられなかった温室効果ガスを、吸収に資する取り組みや投資により埋め合わせする活動。蕨市と片品村は共同で「わらびの森」と名付けた2.9畧の森林を5年計画で整備します。



▲整備前の片品村内「わらびの森」

環境への取り組みを表明 ゼロカーボンシティ宣言

カーボンニュートラルを実現するためには、市が行う環境対策に加えて、市民の皆さんの日頃の取り組みが何より重要です。そこで市は、日常生活の中で環境に配慮する皆さんへの支援を充実させていきます（参考下欄）。

市は、地球温暖化対策に向けたこれらの事業を着実に広げていくため、先月27日、市長定例記者会見において、市民、事業者、行政など地域が丸となって、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロの実現を目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

地球温暖化は世界的な課題ですが、その解決は私たち一人ひとりの意識と行動にかかっています。今月は環境月間。家族や地域で、持続可能な未来のためにできることを考えてみませんか。

問い合わせ 安全安心課生活環境係（☎443・3706）

プランターファーム！in わらび



配布されたブルーベリーの苗

各家庭で気軽に緑を増やし、二酸化炭素の吸収量を高めていこうと、「プランターファーム」の取り組みを進めています。4月29日の苗木市では市内農家が育てた野菜苗等を無料配布したほか、育てた野菜等のフォトコンテストも夏頃に募集予定。住宅都市・蕨ならではの新たな取り組みです。

地球温暖化対策設備設置への補助



地球温暖化対策設備等を設置する個人や事業所に補助金を交付しています。対象は、太陽光発電システムやリチウムイオン蓄電池の設置、家用電気自動車（EV）の購入など。市は、省エネや化石燃料不使用など、温室効果ガスの排出を削減する新しい生活スタイルを応援しています。

声

自宅でプチ農業体験



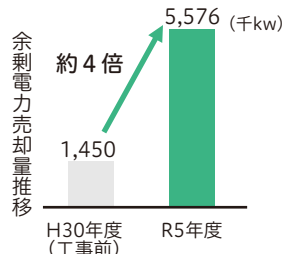
あんどう まさこ
安藤 正子 さん
北町2丁目

昨年、「プランターファーム講習会」を受講し、小カブなどを栽培しました。植物の生長を見守るのは楽しく、環境のことも意識するようになりました。こうした体験が広がるといいですね。

ほかにも

蕨戸田衛生センターでも設備改修でCO₂削減

同センターは基幹的設備の改良工事により省電力化され、焼却熱による発電量の内、売却される余剰電力は工事前の約4倍。二酸化炭素排出削減効果として、約3,900tを実現しています。



キッチンカー



先月1日より、ランチタイムにはキッチンカーからのおいしい匂いがしています。出店は日替わりで、バラエティに富んだ料理が盛りだくさん(概要左)。ぜひ、お越しください。



市では、市民の憩いや交流の場を提供し、蔵市の魅力や情報を発信するなど、市民に親しまれる庁舎づくりを進めています。1階には、いれたてのコーヒーやおいしいパンを楽しめるカフェを設置。市民課受付モニター付きで、手続きの待ち時間にも利用できます。また、市役所の周りの「玄関庭」・「とおり庭」は、休日にマルシェが開催されるなど、イベント会場としても活用されています。更に先月から、にぎわいの創出と来庁者の利便性の向上を目的に、キッチンカーによる飲食物販売の実証実験が始まりました。日替わりで出店するキッチンカーは、バリエーション豊かなおいしい料理が盛りだくさんです。いつも

声



しおの 塩野 いずみ 泉さんと
利駆人ちゃん
中央4丁目

楽しみが増えました

ママ友とキッチンカーの氷いちごミルクを食べました。外で食べるのは気分が晴れますね。日替わりなので、毎日どんなお店が出るのかワクワクします。新しいお散歩スポットになりそうです。

とは一味違う市役所に、ぜひ、お立ち寄りください。
今後市では、誰もが利用しやすい、訪れやすい市役所となるよう、さまざまな取り組みを進めていきます。
問い合わせ〓商工観光課(☎433・7750)

和む！楽しい！美味しい！
おいでよ！市役所

市では、市民に親しまれる庁舎づくりの一環として、市役所新庁舎を会場にさまざまな取り組みを行っています。ここでは、その一部を紹介します。

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体を優先)。申し込み=毎月1日~5日の平日に秘書広報課(☎433・7703)へ
※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



●仲間になりませんか

- ▼ねこのみみ(おしゃべり交流) 月1回 正午 市内 5000円 岩本・☎090・34431・4295
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎431・3180)
- ▼わらび錦サッカー 土・日曜日・祝日 午後2時 西小学校 未就学児小学生 月1500
- ▼20000円(未就学児は無料) (鈴木・☎warabiniis hiki@gmail.com)
- ▼藤塚越サッカー 土・日曜日・祝日 東小学校 塚越小学校 年長小学生 月2500円 早野・☎070・8449・5241
- ▼健康体操クラブ 木曜日 午前10時 下蔵公民館 月2000円(柳元・☎442・8875)
- ▼着付結いの会 月2回 月曜日 午前10時 旭町公民館(山崎・☎090・5409・8235)
- ▼藤市水泳連盟水泳サークル 月曜日 昼の部 午後1時半 夜の部 午後7時半 ルネサンス蔵24 泳げない人も丁寧指導 体験可(広池・☎432・5958)



和みの空間

Cafe ふうわり

おいしいコーヒーと、障害者の就労支援施設「スマイル松原」のパン工房で毎朝心を込めて焼き上げたパンやサンドイッチが食べられます。営業日＝開庁日の午前10時～午後3時（パンの販売は午前11時半から）



おいしさ日替わりキ

キッチンカー実証実験の概要

期間＝今年度中の市役所開庁日
時間＝原則午前10時から午後4時
スケジュール＝右記二次元コードから
市ホームページ



出店店舗＝下表の中から日替わりで1日1～4店舗
※5月23日現在

店舗名	メニュー
Curry is Friday	海自カレー
Egg cafe Amber	だし巻きサンド
Food Truck Tsukumi	ブラジルBBQホットドッグ
garage DINER 29+	ステーキランチ
HALLOWEEN KITCHEN	ピザ、ハンバーガー
LIGHTS	カスクート、プルコギ丼
Ü&DINER's	チキンランチ
浅草鮨組	まぐろ丼
きっちんPICO	豚丼、カレー、氷いちごミルク
きっちんくるっくー	チャーシュー丼、チュロス
ダイビングブルー	タコス、タコライス
ますや	さばの塩焼き弁当
めちやうまたこ源	たこ焼、沖縄ドーナツ



3月16日には、「蔵マルシェ THE STORE」が開かれ、40ブースが出店したほか、先月25日にはビアガーデン「夕暮れ市」を開催。今後も定期的にイベントを行い、にぎわい・交流の輪を広げていきます。

楽しさいっぱい！市役所イベント



- ▼千の会（日本舞踊）第2・4金曜日 午前10時 東公民館（花柳）☎090・9826・3499
- ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上無料 中学英語・時事英語の翻訳（桐谷）☎443・0232
- ▼日々クラブカラオケ会 水曜日 午後1時 北町五丁目会館 月1500円 見学自由（佐藤）☎080・3024・2531
- ▼健康麻雀カレッジ 中央公民館 月曜日 松原会館 水曜日 北町公民館 金曜日 午後1時 南公民館 土曜日 午後0時半 月1000円 1回10000円（中谷）☎070・6473・5335
- ▼じゃすみん藤カラオケ会 月曜日 午後1時 金曜日 午前9時 じゃすみん藤（北町5丁目）月1000円 見学自由（佐藤）☎080・3024・2531
- 参加しませんか
- ▼悠久テニススクール 7月2日～9月24日 火曜日 全11回 午後3時15分 富士見テニスコート 中級者 先着5人 1万1000円（田代）☎070・6460・0193
- ▼子どもお菓子教室 16日（日）午前10時半 マルエツいーとぴあ 市内在住・在学の小学3年～6年生 先着8人 5000円（同施設）☎432・5851
- ▼蔵断酒会 4日（火）中央公民館 14日（金）南公民館 20日（木）旭町公民館 午後7時（大住）☎090・2749・9640

こどもの成長を願う催し

こどもの日を前に、季節の行事を楽しんでもらおうと、4月26日、さくら保育園で「こどもの日集会」が開かれました。手作りこいのぼりの発表後、歌を歌ったり、こいのぼりの口に玉を入れるゲームをしたりして大盛り上がり。園児たち103人は、楽しい時間を過ごし、笑顔があふれていました。



まちの話題

ここでは4月下旬から5月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



苗木市・藤まつりが開催

4月29日、中山道本町通りで「苗木市」が開催されました。沿道は、苗木や草花、市内産の農産物の販売に多くの市民で大にぎわい。三学院で同時開催された「藤まつり」では、藤棚の下での野点や日本舞踊などが行われました。合わせて3万人が訪れ、うらかな春のひとときを満喫しました。

麻雀で健康に楽しく交流

南公民館で初心者・初級者を対象に、先月11日、「健康麻雀教室」が開催。健康麻雀は「賭けない・飲まない・吸わない」を合言葉に、健康や生きがい、仲間作りを目的とし、従来のイメージとは異なる健全な麻雀です。参加した22人は、基本ルールを学びながら、楽しく地域交流を深めていました。



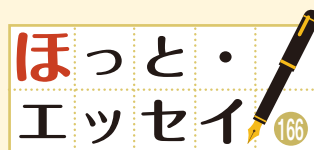
「ハローわらび」6月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	5/31(金)～6/6(木)	7(金)～13(木)	14(金)～20(木)	21(金)～27(木)	28(金)～7/4(木)
00	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 土曜のおひるは錦町メシ	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウンワイド 親子元気アップダンス	市政ガイド わらび市政ほっとNews
05	タウンタウン 初心者のための スマートフォン教室	中央東小学校まち探検	タウンタウンワイド 夕暮れ市 in 市役所	クリーンわらび市民運動	タウンタウン 北町イングリッシュルーム
10	蕨市政なう！	特集・ウィークリープラス	ちふれASエルフィン埼玉 表敬訪問	乳幼児応急救護講座	蕨市政なう！
15	安全安心なまちへ 防犯対策の取り組み推進	子育て支援フェスタ こどもまつり	双子織で作品創り	自転車無灯火ゼロ キャンペーン	ゼロカーボンシティ宣言！ 温暖化防止に向けた 市の取り組み
20	探れたてスポット テレビ広報アンケートほか	市政ガイド 市・県民税 納税通知書の発送	市政ガイド 23日～29日は 男女共同参画週間	市政ガイド 受診しましょう！ 特定健康診査	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



山梨県笛吹市と災害協定締結 防災体制の更なる強化へ

市長 頼高 英雄

先月2日、山梨県笛吹市と
蔵市との間で「災害時におけ
る相互応援に関する協定」を
締結しました。笛吹市は、山
梨県の中央に位置し、人口は
約6万7千人、面積は約20
2㎞、桃やぶどうの収穫量が
日本一など全国有数の果樹地
帯であり、石和温泉郷などの
観光資源に恵まれ、多数の宿
泊施設も有しています。
今回の協定では、災害時に、
蔵市と笛吹市が相互に連携し、

物資や資機材の提供、職員の
派遣、避難者の一時受け入れ
など、助け合うことを定めて
おり、災害に強いまちづくり
を進める上で、とても有意義
なものです。今年の1月には
能登半島地震が発生しました
が、大規模災害時に、被害想
定の災害が異なる自治体同士
が相互に助け合うことは、災
害から市民生活を守る上で大
変重要であり、蔵市では、群
馬県片品村、静岡県湖西市、
栃木県大田原市に続き、県外
自治体で4か所目の災害協定
の締結となります。
また、協定では、地域間交
流を行うことも定めており、
今回の協定締結を機に、蔵市
と笛吹市との交流も広げてい
ければと考えています。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木
曜日。今月は6日です。
7月は4日です。時間
は午後1時～5時を予
定しています。

ご希望のかたは秘書
広報課（☎433・7701）
へご連絡を。



模擬店が並ぶ地域の催し

錦町の住民や商店などで作る「錦町盛り
上げる会」が、先月18日、郷南公園で「土
曜のおひるは錦町メシ」を開催しました。
気軽に立ち寄って、地域とのつながりを作
るきっかけにして欲しいと開かれたこの催
しは昨年に続き2回目。親子連れを中心に
多くの来場者が食事を楽しんでいました。

わが家のアイドル

-626-



ゆきは
薫葉ちゃん（1歳0か月）

しまだ
島田 洋輔さん

みゆう
未侑さんの次女

錦町6丁目

「活発な性格の薫葉は、
大好きなヨーグルトをたく
さん食べて、毎日元気に過
ごしています。歩きはじめ
てまだ1か月ですが、7歳
の姉・柊月の後を追いつ、あ
ちこち走り回っているのだ
う階段を上れるんですよ。
最近では、ごはんも一人で
食べられるようになって、
日々成長する姿に力をもら
っています。これからも明
るく元気に育ってほしいで
す」と母親の未侑さん。



子ども食堂に 食料を寄贈

4月30日、子ども食堂支援のため、マック
スバリュ関東(株)から市に、米300粍が贈呈さ
れました。これらは包装が傷ついた商品で、
フードロス対策にもなっています。贈呈式に
は市内で子ども食堂を運営する2団体の代
表も出席。感謝と活動の抱負を伝えました。



たくさんのベルトに手を笑顔を見せる宮城さん

輝いてます

ひと

格闘技4種目チャンピオン

みやぎ そういち ろう
宮城 壮一郎 さん

努力の先にある強さを求めて

鍛

え抜かれた体一つで相手を倒し、強さを競い合う格闘技。第二中学校1年生の宮城壮一郎さん(12歳・中央4丁目)は、MMA(総合格闘技)、キックボクシング、シュートボクシング、ムエタイの4種目で計17本のチャンピオンベルトを獲得し、無類の強さを誇っています。

5歳のときに格闘技好きな父に連れられ、総合格闘技ジム「FREDDOM@OZ」の門を叩くと、小学1年生でMMA公式戦デビュー。初の試合に意気込むも、結果はまさかの27秒で敗退し、忘れられない悔しいデビュー戦となりました。これを機に、「強くなるには努力をするしかない」

と、より練習に取り組みよう。試合での勝ち負けを繰り返しながら経験も積んでいくと、10か月後の試合で同じ相手に念願の勝利を収めます。

この経験で努力は裏切らないと感じた宮城さんは、その後も毎日5時間の練習を積み重ねていきます。一步一步着実に力をつけていくと、小学5年生のときにMMAトーナメントを全試合関節技での一本勝ちで制し、初のチャンピオンベルトを手に入れます。勢いそのままに打撃系3種目でもベルトに挑戦し、みごと獲得。今年3月には通算250勝を達成したほか、自身17本目のベルトも手にしました。

4月から中学生になり練習時間が短くなった分は、朝5時に起きてランニングや筋トレでカバー。ジムでは大人とスパリングをするなど、鍛錬に励んでいます。「今は先の見えないしごを上っている途中。どこまで上れるか楽しみです」とほほえむ宮城さん。「使う技全部が得意技」という圧倒的自信と、それを裏付ける練習量を武器に、強敵を倒し続けることでしょう。はしごを上り続けた先に見える景色とは。挑戦は続きます。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

—No.97—



晩斎筆「桃太郎鬼征伐之図」
絹本墨画彩色 軸装 双幅

本作品は現在の展覧会で御覧いただけます



詳しい内容は
美術館のホーム
ページを御
覧ください

本図は桃太郎が鬼を征伐した後の場面を描いた掛軸です。右幅では鬼の上に桃太郎が座り、子供(お供)の動物たちもよい姿です。脚付台の上には鬼たちの宝物が差し出されています。一方、左幅では青鬼が両手をついて頭を下げていますが、鬼の妻子や老婆、子連れの鬼や他人事のようにに談笑する鬼なども描かれています。鬼を単なる恐ろしい存在としてとらえず、人間と同じように、老若男女によって社会が構成され、思い思いに生活している姿が表現されています。

河鍋晩斎記念美術館 開催中(24日まで)

企画展「国際博物館の日記念 晩斎・晩翠 物語絵の世界」展
同時開催 特別展「晩斎没後135年
『晩斎画談』で振り返る晩斎の逸話」展

開 館 = 午前10時～午後4時 ところ = 南町4-36-4

休 館 = 火・木曜日、26日～末日

入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円

小・中学生300円 65歳以上500円

※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください

詳 細 = 同館(☎441・9780)

yosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勸業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)